

将来計画委員会議事録

日時 : 2017年3月13日(月) 15:00~17:00

場所 : 八重洲倶楽部 第6会議室

出席者 : 水船 秀哉(武田薬品), イリエシュ ラウレアン(東京大学), 大原 孝文(塩野義製薬),
佐藤 隆章(慶応大学), 手嶋 崇雄(田辺三菱製薬), 丹羽 誠司(味の素),
原 敦治(和光純薬), 間瀬 暢之(静岡大学), 道田 誠(第一三共), 村瀬 徳晃(大正製薬),
吉澤 一洋(エーザイ), 林 泰正(アステラス製薬, 記)

欠席者 : 赤井 周司(大阪大学)

(順不同, 敬称略)

オブザーバー: 富岡 清 会長, 佐治木 弘尚 副会長, 左右田 茂 副会長

【議題】

1. 前回議事確認
2. 第11回プロセス化学ラウンジ報告(道田 委員)
3. 第12回プロセス化学ラウンジに向けて(大原 委員)
4. 学会の将来施策について

【内容】

1. 前回議事確認

2016年7月27日に開催した前回委員会の議事について確認した。

2. 第11回プロセス化学ラウンジ報告(道田 委員)

- 2016年12月2日(金)~3日(土)に和光純薬湯河原研修所にて開催。時間は昨年同様、金曜10時開始、土曜日朝食後解散。
- 講演は企業3題、大学2題の計5題とし、新企画として参加者より事前に興味のあるトピックスについてアンケートを実施し、6つのトピックスを選定して全員参加で情報交換のできるイベントを実施した。6つのトピックスについては事前に承諾いただいた参加者よりショートプレゼンをいただいた。その後、夕食時に6つのトピックスごとにグループ分けを行い、情報交換を実施した。
- プロセス化学ラウンジ後に参加者にアンケートを実施(結果は別紙参照)。
- 課題として、夕食時に参加者間での6つのトピックスについて情報交換の場を作ったが、議論の場としては機能しなかった。別途、グループで議論できる場を作るなど、検討課題。

3. 第12回プロセス化学ラウンジに向けて(大原 委員)

- 時期は2017年12月1日~2日を第一候補とする。場所は和光純薬工業様の湯河原研修所を使用させていただく。
- 講演は企業3~4題、大学2題と第11回で実施したようなイベントを企画したい。
- 第11回でのアンケート結果を踏まえつつ、素案を提案する。

4. 将来の学会施策について

- プロセス化学の発展や学会の運営、学生さんへのプロセス化学の魅力の伝え方などについて意見交換を行った。

- プロセス化学ラウンジの PR 強化について
→学会 HP に将来計画委員会のページを作成して PR する。
→将来計画委員会のページは委員長が管理する。
- ウィンターシンポジウムの機会の有効活用について
→例えば、午前中にイベントを開催するなど(学生さん対象のプロセス化学談話会や企業の工場見学など)
- プロセス化学関連の技術資料や技術レビューの発信について
→発信方法、内容などを継続検討する。
- ウィンターシンポジウムの有効活用と技術資料や技術レビューの発信についてはサブチームを作り検討していく。

【次回委員会予定】

- 2017 年 8 月 2 日(水)サマーシンポジウム前日(@大阪)

以上